

ねえ♡わたくしたちも仲間に入れてヨ！

走り屋ごころの女の子の予備校でこんな予備校なるのり!

お父さん、お母さん、

許してください!

こんな娘になってしまったんです...

「この車は週末だけのゼロヨンスハシヤんなどです。さすがに通勤には乗れなかつた。でもお母さんの怒りから見ての上で、お母さんにはななな...」



室内に、いわゆる女の子らしさなんてカケラもない。ゼロヨンにそんなもの必要ないからね。でも、シフトノブにかかっている数珠は何なんですか?



シートはシカゴスリ(もろもろの助手席も)に交換されている。リヤシートが軽量化のために取り外されているのが見える?

180SX T300
ゼロヨン仕様で勝負!
板東淳子ちゃん(20才)
大阪府堺市

180SXタイプII 平成3年式

特集 GAL's OPT2

「走り屋は男の世界だ! 女の走り屋なんて可愛くネーゼ」
な~んてこと言ってる君は、早くも時代に取り残されてるようだな。
はつきり言ってそんな考え方はナンセンス!
峠にせよヨシ、最高速。走りのステージは数あれど、
今時の元気な彼女たちは助手席に座っているだけじゃ満足しない。
満足できなくなった彼女達が自分で走り始めた。
男がだらしなくなったのか、女がアクティブになったのか、どっちにしろ女の子の"走り屋"急増中なのだ!!

今時の走り屋ギャルとは?

「走り屋ギャル大特集」のトップに登場する板東淳子ちゃん(20才)は、週末ごとに大阪のゼロヨン会場に出没しているというナニワの気合ギャルだ。さて、その気合の入りぶりを紹介しよう!

「ゼロヨンだからGTRとかが速いのはわかっているけど、この車でないとは私には納得いかないんです。ここまできたら、この180SXがチューニングでどこまで速くなるのか見極めないと気がすみませんよ」

180SXをベースに消耗パーツ別で220万円。ほとんどドツポにはまっていない状態だ。でも、本人はどれだけお金が掛かろうがそんなこと気にも止めていない。こうなったら行くところまで行ってやれよ、すっかり開き直ってしまっている。

当の淳子ちゃんだって、最初はここまでチューニングする予定じゃなかった。「コンピュータ交換して、ブースト上げて、あとマフラー交換かな...」
いわゆる、ライトチューン、でやめるつもりだった。この時点までは、まだ